



ジェイコー JCHO千葉病院 地域連携の会 2025

ジェイコー

JCHO グループ: 全国57病院 (前身: 社会保険病院・厚生年金病院・船員保険病院)

JCHO: Japan Community Healthcare Organization (独立行政法人地域医療機能推進機構)

我々は、地域医療機能推進を目的とした公的病院です



院長 岡住 慎一

2025年6月16日 京成ホテルミラマーレにて「お互いに顔の見える連携体制の構築」を目的に開催いたしました。

近隣連携医療機関30施設46名のご参加がありました。

連携の会にて当院診療科の紹介をさせていただきましたので、概要を掲載いたします。

JCHO千葉病院の理念と基本方針

質の高い医療を継続的に提供することで、地域社会に貢献します。

基本 方針

1. 私たちは、みなさまの人権を尊重し、理解と同意に基づく医療を提供します。
2. 私たちは、常に新しい知識・技術の習得に努め、安全で良質な医療を提供します。
3. 私たちは、積極的に地域との連携を図り、医療、介護、疾病予防に取り組めます。



新病院: 7階 160床 駐車場200台

急性期病棟 104床
地域包括ケア病棟 52床
HCU 4床

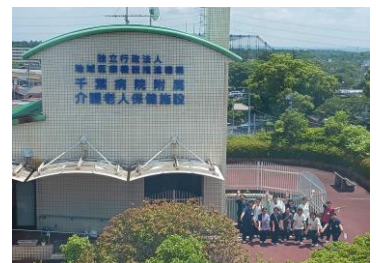
循環器内科	呼吸器内科
消化器内科	皮膚科
腎臓内科	耳鼻咽喉科
人工透析科	形成外科
外科	眼科
整形外科	心臓血管外科



健診車: 2台



透析センター: 70床



老健: 100床 屋上庭園

contents

- P1. JCHO千葉病院概要
P2. 診療科紹介
◆循環器内科
◆消化器内科
P3. 診療科紹介
◆外科
◆腎センター
◆腎臓内科

- P4. 診療科紹介
◆整形外科
◆健康管理センター
P5. その他紹介
◆老健施設
◆訪問看護ステーション

- P6. 地域連携の会2025の模様
P7. 外来表
P8. JCHO千葉病院アクセス

循環器内科

JCHO千葉病院循環器内科では**心臓疾患**(狭心症・心筋梗塞・弁膜症・心筋症・心不全・不整脈など)、**末梢血管疾患**(閉塞性動脈硬化症・鎖骨下動脈狭窄など)の診断・治療を中心として、**高血圧と生活習慣に起因する疾患**(脂質、糖代謝異常、高尿酸血症)を含めた幅広い範囲の診療を行っております。

心臓超音波検査・冠動脈CT・心臓MRIなどを駆使した循環器疾患の診断検査や、冠動脈および末梢カテーテル治療を積極的に行っております。

また、カテーテル診断・治療に使用する血管造影装置は広範囲の撮影を可能としており、心臓・冠動脈のみならず末梢血管疾患に対しても高度な診断・治療を可能にしております。

2024年度より鈴木医師が赴任し、冠動脈・末梢動脈ともにカテーテル件数が急速に増加しています。

冠動脈疾患や閉塞性動脈硬化症が疑われる患者さんがおりましたら是非ご紹介下さい。



JCHO 千葉病院循環器内科治療症例数

	2022 年度	2023 年度	2024 年度
カテーテル統計			
CAG	225	231	361
PAG	81	89	153
PCI	53	58	133
EVT	55	48	118
ペースメーカー手術			
新規	6	12	16
交換	15	10	6

2010年より**フットケアチーム**として、整形外科医・形成外科医・循環器内科医・糖尿病認定看護師・臨床検査技師・放射線技師等が下肢閉塞性動脈疾患の診療にあたっています。特に下肢潰瘍治療において、血液浄化療法(レオカーナ)に加えて、新病院移転後に高気圧酸素療法が可能になりました。

2022年より**心不全チーム**が発足し、多職種連携(医師・看護師・訪問看護師・薬剤師・理学療法士・管理栄養士)により入院から退院後の訪問看護まで一貫した治療を目指して活動しています。

消化器内科

肝臓専門、胆膵系専門、上部下部消化管専門の常勤3名体制で行っております。

肝機能障害はALT値31以上が目安です。ご紹介いただければ、造影剤を使用した腫瘍精査の他、CTやMRIでの肝臓形態、実質の均一性評価、MRCPでの器質的胆汁うっ滞要因の検索、腹部エコーではBモードでの通常観察の他、肝硬度(エラストグラフィShare Wave値)、超音波減衰度(UGAP/ATT)などの測定を致します。急性/慢性肝疾患の鑑別を可能な限り当日中に施行、状態改善に日数を要する場合は入院の上速やかに、肝不全などで急性の場合には高次医療施設への搬送依頼を、複合要因を有し確定困難となる場合には肝生検を行います。また、肝膵疾患による場合は、必要と判断すれば当日中の緊急ドレナージにも対応しております。

胆道・膵臓の検査および治療として、腹部エコー、造影CT、MRCP、ERCP関連治療として、胆管結石の治療、閉塞性黄疸に対する胆道ドレナージ、胆嚢炎に対する経乳頭のドレナージ、慢性膵炎に対する膵管ドレナージを、その他、経皮的胆嚢ドレナージや超音波内視鏡を行っております。

腹痛や背部痛、嘔吐、発熱などの症状がある患者さんがおりましたら、胆嚢炎や胆管炎、膵炎などの可能性もありますので当院連携室へご連絡ください。当日緊急対応も可能です。また、腹部エコーで膵管拡張や膵のう胞を認めた方、糖尿病が増悪した方などは膵癌を疑う必要がありますので、MRCPや超音波内視鏡などで精査いたします。是非ご紹介ください。

消化管疾患で行っている主な内視鏡的治療は、食道静脈瘤(EVL,EIS)、胃がん・胃腺腫(ESD)、胃過形成ポリープ(EMR)、出血性胃潰瘍・十二指腸潰瘍(緊急止血術)、GAVE胃前庭部毛細血管拡張症(APC)、大腸腫瘍(ESD,EMR)、大腸憩室出血(内視鏡的止血術)、消化管狭窄(バルーン拡張術、ステント留置術)となっております。ご高齢の方、抗血栓剤を服用されている方、当日の入院依頼を含め、内視鏡治療が必要あるいは内視鏡検査困難が予想される場合、お気軽に相談ください。近年、潰瘍性大腸炎や機能性胃腸炎も増えております。ご紹介いただいた方は速やかに検査し、結果をご報告いたします。

外科

外科は現在3名の体制で、年に100件あまりの手術を行っております。胃がん、大腸がん、各種ヘルニア、痔疾患、胆道系の手術などとなります。岡住医師赴任後は腹腔鏡手術も増加しております。また、内視鏡検査やそれに伴う治療も内科とあわせ外科でも行っております。

その他、高次施設で超急性期を終えた重症例の患者さんの継続入院依頼や、詳細不明な腹痛・発熱症例、体動困難症例、施設を利用されている方の肺炎、在宅患者さんのレスパイトなど多岐にわたっております。

患者さんと地域社会と医療機関との連携で十全たる医療を提供できるよう、倫理観と医療レベルを常に忘れず行っております。

腎センター

腎センターでは、透析ベット数69床に加え個室2床を配備しております。月曜から土曜日の1クールに加え、火曜日、木曜日、土曜日は2クルールの透析を、また、月曜日、水曜日、金曜日には夜間透析も行っております。

また、透析中には運動療法や栄養指導も行うことが可能な体制をとっております。

令和6年度の外来患者透析回数は28,000回強、入院患者透析は6,300回の実績があり、血液透析新規導入患者は108名となっております。

バスキュラアクセス科では、内シャント造設術、上腕動脈表在化手術、人工血管移植術、動脈形成術などの手術および、PTA治療を行っております。

また、透析患者さんに2泊3日の入院による全身検査を行うプランを設けております。通常外来でも行える検査ですが、各種エコーやCT検査、内視鏡などと透析をセットにし短期入院で行うことで患者さんやご家族にも安心して楽なプランとなっております。

さらに、レスパイト入院も受入れております。介護する側・介護を受ける側双方のストレス軽減を目的としており、一時的に在宅介護が困難となった場合に利用をしていただければと思います。

バスキュラアクセス科手術・PTA症例数

令和6年度	
内シャント造設術	70 件
上腕動脈表在化手術	87 件
人工血管移植術	16 件
動脈形成術	9 件
その他	約30 件
PTA治療	445 件

毎年受けている検査を
入院してまとめて受けて
みませんか??



例) 春の2泊3日検査入院

★腹部エコー
★心エコー
★甲状腺エコー
★頭部・胸部・腹部CT
★心電図
*2日目に透析をします

例) 秋の2泊3日検査入院

★頭部MRI
★胃内視鏡
★ホルター心電図
*2日目に透析をします

腎臓内科

腎臓内科は2名の医師(常勤1名、非常勤1名)で対応しております。腎炎やネフローゼの診断のための腎生検から治療、透析導入や透析関連の手術(血管手術や腹膜透析の手術)もバスキュラアクセス科とは別で行っております。

SGLT2阻害薬が徐々に広まってきたこともあり、ここ数年透析になる患者さんが体感的にも減少しております。心腎連関でも使いやすいARNI(エンレスト)も加わり、腎不全管理がより一般的になる日も近いと考えており、できるだけ地域の先生方と一緒に歩んでけたらと考えております。

2025年1月～7月末
・腎生検: 25件
・透析関連手術: 69件

整形外科

当院の整形外科では、整形外科的な一般外傷(大腿骨近位部骨折、足関節骨折など)の手術や保存的治療、リハビリテーションを行っています。

【腎不全患者さんの整形外科的疾患】

当院の特徴である腎不全医療の一端として、腎不全患者の合併症の整形外科的疾患さんに、他科と細やかに連携しながら取り組んでいます。当院の医師で対応の難しい疾患(腰椎疾患、人工関節)は、専門医を召喚し、より高度な医療を受けられるように心がけております。また、手根管症候群については、透析科佐藤純彦医師(非常勤)とともにシャント側でも鏡視下手根管開放術を行っています。

【難治性足潰瘍】金曜日午後(木曜日午後)

透析患者さん、糖尿病患者さんの生命予後にかかわる合併症の難治性足潰瘍(包括的高度慢性下肢虚血)に対する救済に注力し、積極的に受け入れ、循環器内科、形成外科、透析科、他院の血管外科と連携し、治療を行っています。

血行再建を循環器内科において、心臓疾患、下肢末梢動脈の治療と並行しながら、歩ける足を目指し、創傷管理を行っています。

◆初診患者さんの流れ(事前に診療情報提供書のFAXをお願いします。)

整形外科・形成外科⇒ABI.SPP.& CT Angio、MR Angioまたは下肢動脈エコー ⇒循環器内科

【高気圧酸素療法】平日9時から3名

2025年5月より開設し、難治性足潰瘍、骨髄炎の患者の治療を開始しました。今後より幅広い疾患に対しても取り組んでいきたいと思っております。

【フットケア外来】木曜日午後2時から

2010年より開設し、看護師による糖尿病患者さんの足病変の予防に努めています。

【骨粗鬆症】検査のみのご依頼でもお受けします。

骨密度検査DEA法・骨代謝マーカーのデータをもとに治療を行っています。

【脊椎矯正装具(HANAOKA型)】義肢装具士木曜日午後2時から

高齢者の腰まがり患者さんに対し、脊椎矯正装具(2010年特許取得)を日本義手足製造株式会社とともに開発しました。装具装着により、日常生活の維持改善、生涯歩け、新たな骨折予防がされることを目指しています。

ご紹介をお待ちしております。



健康管理センター



健康管理センターは令和6年度28,762名の受診者数となっております。コロナ前の数値に戻ってきている状況です。通常の健診項目の他、各種オプション検査、脳ドックなども行っており、今後は臓器ドックなどを展開する予定としております。

保健指導にも力を入れており、特定保健指導以外でも保健指導を積極的に実施しております。

健康セミナーも定期開催しております。毎回さまざまなテーマで地域住民の方をお招きし、教育講座や体操などを行っております。

巡回健診車は2台配備しており、千葉県下の事業所や公民館などへ出張健診を行っております。



各検査全て個室で安心

なお、当センターは日本人間ドック・予防医療学会による人間ドック健診施設機能評価 Ver4.0の認定施設となっております。



地域の方、近隣医療機関で受診の患者さんなどの健康管理としてご利用ください。健診結果に関しましては、かかりつけ医へ報告をするよう受診者にはご案内をしております。

また、精密検査等が必要と判断された場合においては、かかりつけへご案内することもございます。今後とも宜しくお願い申し上げます。

千葉老健

老健施設とは、要介護度1～5の方で、在宅復帰を目指している方を対象として、可能な限り自立した生活を送ることが出来るよう、リハビリをメインとする施設です。

病気や怪我で入院し、病状が落ち着いたもののすぐに自宅へ戻ることが困難な方も入所の対象となります。施設での看取りを希望されている方もおりますので、自宅に戻らずに、長期滞在になる場合もございます。

また、在宅での介護が一時的に難しくなった場合などに、短期入所を利用して、介護をする方の負担軽減として利用いただいております。

通所リハビリでは、要介護者が施設へ通い、理学療法士等の専門スタッフによる「機能の維持回復訓練」や「日常生活動作訓練」が受けられるサービスとなっております。

千葉老健は2階50床、3階50床の計100床となっており、大浴場や屋上庭園などもあります。

住み慣れた地域で自分らしい暮らしが最期まで出来るよう リハビリを通して介護負担軽減を図り、家庭への復帰を目指す『看護が必要になったら老健入所へ』通所リハビリ、短期入所やレスパイトを含めた繰り返し入所の利用『在宅維持のために』酸素や点滴を行わず、自然な経過で最期を迎えたいと考えている方へ『看取り』など専門スタッフがチームで要介護者の生活を支えますので是非ご相談ください。



大浴場で温泉気分



バルコニーからお花見



広くて明るいリハ室

訪問看護ステーション

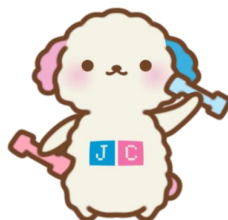
訪問看護は介護申請の有無に係わらずどなたでも受けられるサービスです。

自宅で具合が悪くなったらどうしよう、一人暮らしが心配、入浴したいけれど一人では出来ない、薬の管理が心配、医療処置があるなど自宅で療養するにあたり心配がある方へ、訪問看護師がご自宅へ訪問し、お手伝いをいたします。また、理学療法士がご自宅へ訪問しリハビリを行うサービスがあります。透析患者さんへは透析日、非透析日、どちらもご希望に合わせてご利用可能となります。

料金は介護保険の方と医療保険の方で異なりますので詳しくはご相談ください。

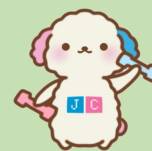
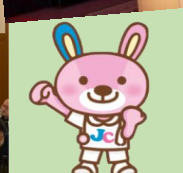
訪問時間は平日の8時30分から17時15分まで。訪問時間外や休日の体調不良などがあれば24時間の対応も可能です。

安心の病院附属の訪問看護です。是非ご利用ください。



地域連携の会2025
KEISEI HOTEL MIRAMAREにて開催

近隣医療機関関係者の皆様 今後とも宜しくお願いいたします。



千葉病院マスコット
ちーぱびよん

健康管理センターマスコット
ドックちゃん

診療のご案内

当院では、予約が必要な診療科があります。

初めて受診をされる患者さまは、下記の『診療受付時間』内に受付を行ってください。

また、他院からの紹介状をお持ちの方は、紹介状をお手元において電話をかけ「紹介状」があるので予約を取りたいとお伝え下さい。

詳しくは【043-261-2211(代)】までお問い合わせ下さい。（お問い合わせ時間 8:30～16:30）

◎発熱・咳などの症状がある方は、そのまま来院せず、まずはお電話ください。

外来診療

☆印は非常勤医師です

2025年9月1日現在

診療科		受付時間	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
内科	消化器内科	8:30～11:30	林 ☆藤田PM	瀬座	金 ☆中村	林 瀬座PM（再診） ☆藤田 ☆千葉大	金
	循環器内科	8:30～11:30	河野 水口 鈴木	河野 内山 宮沢 ☆千葉大 水口PM ☆千葉大PM	水口 鈴木 ☆高村	☆千葉大	河野 内山 ☆千葉大
	呼吸器内科 注4)	8:30～11:00	×	☆千葉大	☆千葉大	×	☆千葉大
	糖尿病	8:30～11:00	×	×	☆須永	×	×
		13:00～15:30	×	×	☆秋山	×	×
腎臓内科 （予約制）		新患 予約制 注3） 再診 8:30～11:00	☆吉田 長谷川(新患)	長谷川	長谷川 杉原	長谷川 ☆吉田	杉原
外科 （消化器外科） （大腸・肛門外科）		8:30～11:30	岡住 村岡	三木 ☆荻野 （第3のみ）	岡住	村岡 スト-マ外来(予約制)	三木
健診精査外来 注6)		8:30～11:30	岡住	×	岡住	×	×
禁煙外来		完全予約制 注5)	×	×	×	村岡	×
バスキュラーアクセス外来 （透析科）		原則予約制 注1)参照	白鳥	☆佐藤	白鳥 （第1休診）	白鳥	☆平山
心臓外科		13:30～15:30	×	×	×	×	☆小坂 （第2第4休診）
整形外科		8:30～11:30	渡邊 政木	×	政木	渡邊	
		8:30～10:30			花岡	注2)フットケアPM(予約制)	花岡
形成外科		13:00～15:30	×	×	×	☆千葉大	☆緒方
眼科		13:00～15:00	☆千葉大	×	×	☆千葉大	☆千葉大
耳鼻咽喉科		13:00～15:30	☆千葉大	×	☆千葉大	×	×
皮膚科		13:00～15:30	×	×	×	×	☆千葉大
泌尿器科		8:30～11:30	×	×	×	☆荒川	☆荒川
		13:30～15:30	×	☆山下 （第4のみ）	×	☆荒川	☆荒川 （第4休診）
がん検診等		8:30～11:30	○	○	○	○	○

※以下の外来は完全予約制となっております。ご予約の際は【043-261-2211(代)】までご連絡ください。

注1)バスキュラーアクセス外来 当日の受診も可能ですが、ご予約は必ず医療機関の担当者様よりご連絡ください。

注2)フットケア外来（第2・第4木曜日）糖尿病で足に症状がある患者さんを対象に行っております。詳しくは整形外科までお問い合わせください。

注3)腎臓内科 完全予約制です。長時間お待ちいただく可能性がございますのでご了承ください。

注4)呼吸器内科 新患の方は医療機関よりご予約ください。

注5)禁煙外来 予約の際は「禁煙外来の件で」とお伝えください。

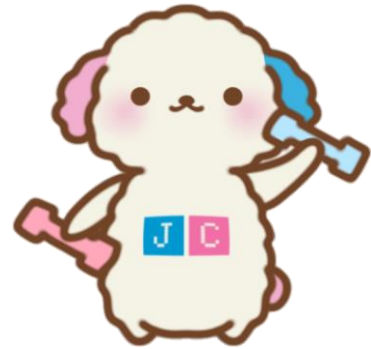
注6)健診精査外来 当院健診受診者対象で予約制です。他院健診受診者も可能ですが予約外となりますのでお待ちいただく可能性があります

看護 専門 外来	スト-マ外来	9:00～11:30 15:00～16:00	[予約制] 木曜日
	リンパ外来	9:00～12:00 13:00～17:00	[予約制] 火曜日・水曜日
	助産師外来	9:00～12:00	[予約制] 月曜日・水曜日

○ 休診日/土曜・日曜・祝日・年末年始(12/29～1/3)

○ 休診日/土曜・日曜・祝日・年末年始(12/29～1/3)





ジェイコー JCHO 千葉病院



〒260-8710 千葉県千葉市中央区仁戸名町682
TEL(043)261-2211 FAX(043)261-0092

■健康管理センター ■地域医療連携・患者相談室
TEL(043)261-2228 TEL(043)261-2512
FAX(043)263-6871 FAX(043)261-2705

交通はいずれもバス便となり『ジェイコー千葉病院』下車

- JR千葉駅より 京成バス千葉イースト (②番乗り場)
- JR蘇我駅より 京成バス千葉イースト (白旗経由)
- JR鎌取駅より 京成バス千葉イースト (千葉駅行・蘇我駅行)
- 京成電鉄大森台駅より 千葉中央バス (鎌取駅行)

